

平成30年度 事業計画書

平成30年4月1日 から 平成31年3月31日まで

特定非営利活動法人 皮膚の健康研究機構

1 事業実施の方針

平成30年度は、29年度に引き続き皮膚の健康に貢献する為のエビデンス創出事業として各種皮膚疾患に対する治療法の検討及びその評価を行い、患者QOL（クオリティ・オブ・ライフ）及び治療に関する研究を行う。またエビデンス創出事業活動の活性化を目的とし、臨床研究審査委員会の設置とその運営を行う予定である。

啓発活動としては、29年度に引き続き「光老化」という言葉の認知度をあげて、一般市民に対して予防の重要性と対策を正確に伝える活動を行う。また、新しく発足した日本フォトダーマトロジー学会の学会活動への助成・協力を行う。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施 予 定 日 時	実 施 予 定 場 所	従 業 者 の 予 定 人 数	受 益 対 象 者 の 範 囲 及 び 予 定 人 数	事業費の見 込み金額 (千円)
皮膚の健康に貢献 する為のエビデ ンス（医学的根 拠）創出事業	各種皮膚疾患に対する 治療法の検討及びその 評価	随時	全国	10名	皮膚科医療関係 者（20,000人）	100,740
	各種皮膚疾患に対す る治療法に関する調 査及びその評価	随時	全国	2名	皮膚科医療関係 者（20,000人） 及び一般市民	8,000
皮膚の健康に貢献 する為の啓発活動 事業	正しい皮膚科学・美容 皮膚科学に関する啓発 活動の企画実施	随時	全国	2名	皮膚科医療関係 者（20,000人） 及び一般市民	18,000
	正しい皮膚科学・美容 皮膚科学に関するセミ ナー・講演会、実務研 修等の企画実施	随時	全国	10名	皮膚科医療関係 者（20,000人） 及び一般市民	500
	関連研究会（日本フォ トダーマトロジー学会 その他）への助成・協 力	随時	全国	2名	皮膚科医療機関 関係者（300 人）	2,200
皮膚の健康に貢献 する研究開発のコ ンサルタント事業	皮膚に関する学術誌・ 書籍等への学術指導、 皮膚疾患製品開発に関 する助言指導	随時	全国	10名	皮膚科関連機関 関係者（50人）	11,020
治験・臨床研究及 び医学系研究の倫 理的、科学的妥当 性を検討する倫理 審査委員会に関す る事業	臨床研究法の規程に 基づき厚生労働大臣 の認定を受けた臨床 研究審査委員会*の設 置とその運営 *臨床研究が適切に実施され ているかを審査・監視を行う 組織	毎月1回開催	全国	10名	皮膚科医療関係 者（20,000人）	8,400